

◆ 大阪府立茨木西高等学校(公立)

○受講生徒:普通科3年生(1クラス計29名)

○使用時間:2コマ(50分×2)

○充当教科:家庭科家庭基礎「発育と保育」

○授業のねらい:・映像教材を利用することにより社会保障について理解を深め、自分の生き方や生活に役立てる。
 ・公的年金のあり方や保険料を納める意味、少子高齢化への対応について自ら考え、自分の生き方や生活に役立てる。

○使用教材: ①テキスト

②映像教材

③映像教材用ワークシート(教師オリジナル)

④理念やあり方ワークシート

⑤茨木西高校版オリジナル教材(教材①④を基に作成)

【1限目】

展開	内容	使用教材
5分	本時の目的を理解させる。 ・事前アンケートに回答させる。	
35分	「映像教材」を視聴させる。 ・視聴する前に人生にどのような「リスク」があるのかを考え、答えさせる。 ・「テキスト」の社会保障の考え方を生徒に読ませる。 ・視聴しながら映像教材用ワークシートに記入させ、年金と健康保険についてしっかりと考え、理解を深めさせる。	テキスト 映像教材 映像教材用ワークシート
10分	本時の授業を振り返る。 ・テーマ「社会保障と私」で作文を作成させる。「映像教材」で学習した感想、考察、健康保険・公的年金について記述させる。	映像教材用ワークシート

【2限目】

展開	内 容	使用教材
3分	本時の目的を理解させる。	
8分	社会保障クイズの実施 ・「理念やあり方ワークシート」の社会保障クイズに解答し、「年金」「健康保険」について理解を深めさせる。グループで取り組ませる。	理念やあり方ワークシート
10分	社会保障制度におけるサービスと負担について考えさせる。 ・「理念やあり方ワークシート」の「あなたが望ましいと考える「社会保障制度」とは」、に記入させた上で、意見を発表させる。まずは個人で考えさせた後に、グループで考えを話し合わせ、発表させる。	理念やあり方ワークシート オリジナル教材
10分	ワークシートの資料より、諸外国と比較した日本における社会保障制度の負担規模を把握させる。 ・日本の税金や社会保険料について考えさせる。 ・65歳以上人口比率との対比では、諸外国に比べて負担規模は必ずしも大きくないことを理解させる。	理念やあり方ワークシート テキスト オリジナル教材
5分	「理念やあり方ワークシート」を使い、所得の再分配について学習させる。	理念やあり方ワークシート オリジナル教材
10分	日本・アメリカ・スウェーデンの社会保障を支える仕組みを理解させる。 ・F・G・Mのグラフを使い、どれが日本にあてはまるかを考えさせる。 ・どの国の仕組みが良いか考えさせる。	理念やあり方ワークシート オリジナル教材
4分	本日の授業を振り返る。 ・社会保障制度のあり方など、感想・考察を記入させる。	

(参考)授業を担当した教師や受託会社の授業後の感想(「地域社会保障推進事業実施報告書」より)

<p>効果的だったと思われる点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○1限目に映像教材を用いたことで、社会保障制度がどのようなものであるのかを生徒がイメージしやすくなった。そのため、その後の授業でのワークシートを使用した学習や、グループワークなどがより効果的に行えたと思われる。 ○1限目、2限目共、授業の最後に生徒に考えを記述させる時間を設けたことで、学習してきたことのまとめになり、生徒も考えを整理する時間を持てたのが良かったと思われる。 ○グループでの話し合いを入れたことで、他人の考えを知ることができ、それによる気づきがあった。
<p>問題点等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○2時間目は「理念やあり方ワークシート」の内容を一通り教える構成にしていたが、想定よりグループワークが活発化したので、時間配分に問題があった。もう少しグループワークに時間をとり、それをまとめ上げて次の内容に進むような授業計画であれば、さらに生徒の理解向上につながるものと思われた。 ○年間スケジュールの都合上、今回は2時間しか時間がとれなかったが、4時間とることができれば今回のプログラムの内容を、さらに詳しく、また別のことも学習することができたとの教師の意見もあった。